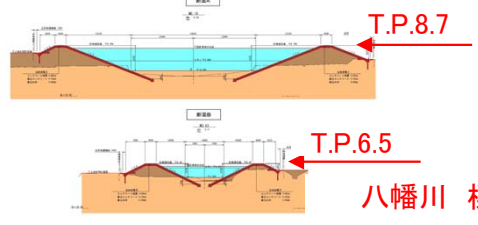


南三陸町志津川地区八幡川・国道398号を対象として開催した災害復旧事業説明会概要

件名	東日本大震災による公共土木施設災害復旧事業説明会(八幡川・国道398号)
日時	平成 24 年 10 月 19 日 (金) 17:00 ~ 18:30
場所	南三陸町役場会議室
出席者	南三陸町志津川地区住民及び地権者 約72名出席
概要	<p>1. 説明会の目的 志津川地区に係わる、八幡川の河道計画とそれに合わせた志津川漁港海岸、国道398号の復旧計画の説明及び各事業への御理解と御協力を求めました。 (次回は詳細設計を行い、買収範囲が確定した段階で説明会を開催予定です。)</p> <p>2. 住民からの質問・意見</p> <p>①計画はいつ始まっていつ終わるのか？計画自体現実的では無いのでは？ 3.11の津波は防げないのでは？背後の土地の嵩上げについてもハッキリしてなき過ぎる。</p> <p>②配布された資料の398号は新たな計画のものなのか？なぜこのルートなのか？</p> <p>③河川上流に新しく出来たスタンドへの影響は出ないのか？</p> <p>④398号、45号、八幡川とで挟まれた土地は窪地となるのでは？</p> <p>3. 気仙沼土木事務所からの回答</p> <p>①本計画は平成28年3月までを目標に進めています、本計画では今次津波では無く頻繁に起こりうる明治三陸地震津波や昭和チリ地震津波を対象にしています。また、背後地の嵩上げについては、町づくりが主体となっているため、今後ハッキリしてきます。</p> <p>②配付した資料は新たな計画の398号で詳細設計は現在進めています。 また、ルートについては新井田川と八幡川の間は町づくりの中心として考えているので流通や避難路も含めてルート選定を行っています。</p> <p>③スタンドの位置は津波の範囲を外れているので河川の影響は無く、道路は計画中で確定次第再度説明を行います。</p> <p>④町づくりの高さが決まればわかってきます、排水は川に抜くしか無いので町づくりと調整しながら計画することになります。</p>



八幡川 航空写真



説明会の状況